

資料提供
(県政)

提供年月日:平成28年(2016年)11月24日
部 局 名:琵琶湖環境部
所 属 名:自然環境保全課
担 当 名:生物多様性戦略推進室
担 当 者 名:中井、松本、大沼
内 線:3484
電 話:077-528-3483
E - m a i l:dg00@pref.shiga.lg.jp

米原市蓮池でオオバナミズキンバイ・ナガエツルノゲイトウの駆除作業見学会を開催します

近年、琵琶湖や内湖ではオオバナミズキンバイやナガエツルノゲイトウなどの侵略的外来水生植物が大規模に増殖し、船舶の航行障害や漁具への絡み付きといった被害が発生しています。米原市蓮池でも、流入する河川や水路を含めて大規模に繁茂しています。また、蓮池のオオバナミズキンバイは、現在のところ琵琶湖の東岸側では最北端の生育地でもあります。

この見学会では、大規模に生育している群落を機械で駆除する様子を見学していただき、専門家による外来水生植物の特徴や対策についての解説を聴いていただく予定です。

記

- 見学会日時 : 平成28年12月1日(木)9:00~11:00
- 場所 : 米原市蓮池(米原市朝妻筑摩地先)
- 解説者 : 中井 克樹 (琵琶湖博物館 専門学芸員、理学博士)
- 連絡先 : 滋賀県 琵琶湖環境部 自然環境保全課 生物多様性戦略推進室
電話番号 077-528-3483
- その他 :
 - ①悪天候の場合は、翌日に順延となる可能性があります。
 - ②車で来られる場合、蓮原農村公園(米原市朝妻筑摩)の駐車場(20台程度駐車可能)が利用可能ですが、極力、公共交通機関をご利用ください。
 - ③駆除作業は11月25日(金)から12月10日(土)まで行われる予定です。
(作業の進捗状況により、前後する可能性があります。)
 - ④建設機械はアームが回転して危険ですので、近寄らないでください。
 - ⑤駆除した外来水生植物は米原市の協力で、市の焼却施設で処分していただきます。
 - ⑥今回の機械駆除は、「マザーレイク滋賀応援寄附」でいただいた寄付金を活用しております。
琵琶湖の自然を次の世代に引き継ぐため、大切にに使わせていただきます。

※オオバナミズキンバイ、ナガエツルノゲイトウとは

湖岸や河川などの水辺の湿った箇所に生育する多年生の植物であり、特定外来生物に指定されています。他の植物との競合や船舶の航行障害といった悪影響が懸念されているため、県では駆除を行っています。

【当日の作業の様子】



①クマデを群落に引っかける。



②クマデをウィンチで岸まで引っ張る。



③手繰り寄せたクマデを引き上げる。



④ グラップルを使用し、手
繰り寄せた群落を上から
掴み取る。



⑤ ダンプへ積み込む。